

CLUB NEWS

クラブニュース

・本欄はJARLの登録クラブの行事等を掲載しています。[冬号原稿締切：11月20日]
・原稿を送る場合の文字数は、最大でも1行19字詰めで50行程度とします。
・文字量が多い場合は掲載をお断りすることがあります。

原稿入稿について

- 文字数最大=19字詰め50行程度
- 締切=掲載希望月の前々月の20日
- 記号の意味
- 時日時 場場所 内容 周波数(モード) 申込(申請,書類提出)先 提出書類(方法) 問い合わせ先 参加資格 Eメールほか 注意 ク=クラブ 費用・申請料ほか 締切
- コンテストなどの結果は入賞局のみ掲載

CONTEST

コンテスト

第10回A1CLUB STRAIGHT KEY コンテスト

◇A1 CLUB 10-4-145 時10月26日(日)15:00~21:00 <重要なお知らせ>本コンテストは今回の2025年をもって後継者がいないため終了します。最後は盛大にお願いしたいと思っています 国内・国外でCW運用可能なアマチュア個人局 ※シングルOPであればクラブ局、ゲストOPも可 周3.5/7MHz帯 <モード>CW(A1A) <呼出>「CQ A1 TEST」 <QSYルール>従来どおり <出力>200W以下 <使用電鍵>縦振り電鍵またはその代替物に限定 ※代替物とは、全て手操作にて短点・長点符号を出すものとし単一接点を使用する物(例:パドル・バグ等の片方の接点のみ利用は可) <コンテストナンバー>RST+使用電鍵の名称 <使用電鍵の名称(以下「電鍵名称」)>○英数字のみの組合せで3~8文字。括弧やダッシュ等の記号を使わない ○電鍵名称は創作して構わないが、すべて数字のみは不可。必ず1文字以上はA~Zの英文字を入れる ○電鍵名称がマルチ <得点>主催者側で全交信データを照合し、次の要領にて付与 ○ログ提出者同士でコンテストナンバーを照合し、すべて一致:2点 ○ログ提出者同士でコンテストナンバーを照合し、相手が受信ミスあり・自局は受信ミスなし(片方向一致):1点 ○ログ提出者受信データからログ未提出者のマルチ(電鍵名称)を照合して一致:1点 <総得点>各バンドの交信得点の合計×各バンドのマルチ数の合計×S-KEY係数 ※各バンドの交信得点:1交信ごとの得点×R-KEY係数 <S-KEY係数>送出した電鍵名称の文字数により係

数を次のように付与 3文字:0.4 4文字:0.6 5文字:0.8 6文字:1.0 7文字:1.2 8文字:1.4 <R-KEY係数>受信した電鍵名称の文字数により係数をS-KEY係数に倣って付与 <賞典>○総得点において総合1~6位 ○エリア賞1~3位 ○ジュニア賞(24才以下)1位 ○周波数別賞1~3位 ○受信スキル賞 提出サマリ・ログは原則として公式サイトで配布するEXCELフォーマットを利用。他のフォーマットの利用はHP参照 ※紙ログは2024年から受付不可 <提出方法の注意事項>○サマリ・ログは、必ず添付ファイル ○電子メールの件名はコールサインのみ。移動運用の場合はコールサイン/移動エリア(例:JJ1IZW/4) 11月10日(月)発信有効 a1c_contest@ktm.boy.jp testinfo@a1club.org <結果発表>全結果A1 CLUB HPのみ掲載

第42回多摩川コンテスト

◇APOLLO HAM CLUB 10-4-76 時11月16日(日)13:00:00~14:59:59 国内のアマチュア局, SWL 50MHz帯(CW:50.050~50.090, AM/SSB:50.350~51.000, FM:51.000~52.000MHz) <部門>流域内電信, 流域内電信電話, 流域外電信, 流域外電信電話, SWL 注1)SWLは流域内, 流域外の区別はしない 注2)個人局と社団局の区別はしない。個人局参加はゲストOP禁止。社団局の参加はシングルオペレータのみ 注3)流域内:多摩川に接する市区町, 流域外:流域内以外の地域 <コンテストナンバー>RS(T)+市区町等略符号 <市区町等略号>大田区OO 世田谷区SE 八王子市HA 昭島市AK 立川市TA 青梅市OU 府中市FU 調布市CH 日野市HI 国立市KU 福生市FS 狛江市KO 多摩市TM 稲城市IN あきる野市AN 羽村市HM 奥多摩町OK 川崎区KA 幸区SA 中原区NA 高津区TT 多摩区TK 流域外X <呼出>○CW「CQ TA TEST」 ○PHONE「CQ多摩川コンテスト」 <得点>○CW3点, PHONE2点 注1)同一の呼出符号の局とは全てのモードを通じて最初の交信のみ得点。ある局と最初にSSBで交信し、その局と後刻CWで交信した場合は、SSBの交信を得点計上し、CWでの交信は重複交信

注2)流域外同士の交信も得点計上 ※必ず全体で1局は流域内の局との交信を含む, SWLも同様に必ず1局は流域内の局を受信 <マルチプライヤー>異なる多摩川に接する市区町の22マルチ, 流域外(X)の1マルチ(最大23マルチ) <総得点>得点×マルチ 11月30日(日) ※Eメールのタイムスタンプによる JARL形式(VERSION=R1.0)のものの下記へEメールで提出 ※JARL電子ログ提出要項に準じる ※サマリ, ログはメール本文にテキスト貼付(ファイル添付不可) jk1mgc@nifty.com <その他>○運用地が住所欄<ADDRESS>と異なる場合は運用地欄<OPPLACE>に運用した市区町村名まで記載 ○各部門優勝者に表彰楯を贈呈 提出先Eメールにて 規約や過去の結果は<http://apollo.c.ooco.jp/>

ACC ロケーターコンテスト 2025入賞者

◇The International Award Chasers Club (ACC) 10-4-139 ◇2025年6月16日~22日実施 丸数字:順位【メンバー部門】①JM1ASM ②JH4GXE ③JE3IFZ 【一般部門】①JR1DVB/1 ②JJ1HHJ ③JP1PPB

2025JAG QSO パーティ&コンテスト

◇ジャパン・アワードハンターズ・グループ(JAG) 11-4-12 ○一般局同士も有効 ○コンテスト部門とパーティー部門を分離 時10月18日(土)12:00~19日(日)11:59JST [H2]1.9/3.5/7/14/21/28/50/144/430MHz帯 すべてのアマチュア局, SWL <参加部門>コンテスト部門(得点計算あり)・パーティー部門(得点計算なし)のいずれかで会員局, 一般局を以下の3各部門 ○電話部門 ○電信部門 ○デジタル部門 各部門別々にエントリー可(最高で3部門) <交信相手>○会員局・一般局:全アマチュア局 ○SWL:会員局, 会員局がおこなっている交信の受信 ※同一局の連続受信は不可 <コンテストナンバー>電信・電話部門 ○会員局:RST+会員番号+M ○一般局:RST+001より始まる連続番号 ○デジタル部門:ナンバーなしで通常交信 <呼出>○電話「CQ JAGコンテスト」または「CQ JAGパーティー」 ○電信「CQ

JAG TEST]または「CQ JAG PTY」○デジタル：通常の交信 ㊦○JARL形式のログ ○サマリー参加部門には以下のように入力・コードナンバー欄：会員番号、一般局は空欄・名称欄：例)「コンテスト・会員・電話」「パーティー・一般・電信」「コンテスト・会員・SWL・電話」等<得点>電信・電話部門 クラブ局 JQ1ZPH (JAG#4001) 10点、会員局2点、一般局1点、同一局はバンド・モードごとに有効 <マルチブライヤー>パーティー部門を除き、バンドごとの異なるプリフィックスの数 <総得点>○パーティー部門を除き、各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和 ○デジタル部門：交信局数×マルチ1 (プリフィックス)×マルチ2 (グリッドロケーター4桁) <賞>コンテスト部門の上位局に賞状を進呈 <参加証>○参加者にQSLカード大の参加証を発行 (ハガキ大の返信封筒が必要) ○QSOパーティーステッカー：10局以上と交(受)信した書類提出者(コンテスト部門参加者にも)ステッカーを発行 ○サマリー意見の欄に「参加証希望」「ステッカー希望」「ステッカー不要」「ステッカー・台紙希望」の何れかを朱書きで記入 ○参加証・ステッカーを希望する場合：住所・氏名を記入し110円切手を貼ったハガキ大返信用封筒を同封 ○ステッカーとステッカー台紙の両方を希望する場合：宛名ラベル(手書き可)と切手180円分を同封 ㊦ 11月10日(月)消印有効 ㊦○郵便：〒286-0036 成田市加良部4-22-4-103 伊南栄治方 JAGパーティー事務局 ○Eメール：jm1atf@jarl.com <その他>書類提出のみ(ステッカーなど不要)の場合、メールによる書類提出を受付。提出先のアドレスまで ○ファイルを添付する場合はtxt形式またはcsv形式 ○パーティー部門のサマリーシート・ログは、マルチ・得点欄が空欄で構いませんが、サマリーシートの交信局数欄は記入

第37回電信電話記念日コンテスト

◇NTT R&Dハムクラブ 11-3-28 ㊦ 10月23日(木)18:00~24:00(ジュニア種目は18:00~21:00) ㊦日本国内のアマチュア無線局 ㊦HF帯(1.9/3.5/7/14/21/28MHz)、V・UHF帯(50/144/430/1200MHz) <部門(コードナンバー前半)>①一般電信(GC**) ②一般電信電話(GX**) ③NTT電信(NC**) ④NTT電信電話(NX**) <種目(コードナンバー後半)>○シングルオペHF(**SH) ○シングルオペV・UHF(**SV) ○シングルオペオールバンド(**SA) ○シングルオペジュニア(**SJ) ○マルチオペオールバンド(**MA) ※4部門×5種目は計20種目、部門③、④はNTTグループ局(オペレータがNTTグループの社員、OB、その家族のみで構成)

のみ参加可、ジュニア種目は18歳以下のみエントリー可 <呼出>○電信「CQ NTT TEST」○電話「CQ NTT コンテスト」<コンテストナンバー>RS (T)+運用場所の下記①~③の電気通信番号のいずれか一つ+N (NTTグループ局のみ) <電気通信番号>①固定電話の市外局番(03など) ②IP電話の電話番号上位3桁(050) ③携帯電話の電話番号上位3桁(070, 080, 090) ※NTTグループ局が電信でナンバーを送る際、末尾は「/N」と送信<運用場所変更>電気通信番号が050, 070, 080, 090のシングルオペ局に限り、コンテスト中に運用場所を変更可 <得点>NTTグループ局との交信2点、それ以外との交信1点 <マルチブライヤー>相手局から受信した異なる電気通信番号 <総得点>各バンドの得点の和×各バンドのマルチ数の和 <コンテスト中の禁止事項>○電気通信番号の変更 ○運用場所の変更(電気通信番号が050, 070, 080, 090のシングルオペ局を除く) ㊦○JARL制定の電子ログをWEB提出 ○常置場所以外で運用した局は運用場所のコールエリアをコールサイン欄に明記(複数の場合はすべてのコールエリアを意見欄に列挙)、ジュニア種目は年齢を意見欄に明記 ㊦ 11月3日(月/祝) ㊦○WEB：「電子ログ提出」ページ <賞>○各種目の上位局に賞状 ○有効な交信局数が10局以上(ジュニア種目は1局以上)の希望する局の中から抽選で副賞(USBIF4CWまたはdigiaid)を贈る。有効な交信局数10局ごとに一口(ジュニア種目は1局ごとに一口)となる抽選口数制。副賞希望局は意見欄に「副賞希望」と明記 ㊦ <https://www.jarl.com/nttrd/>

第8回鶴見川コンテスト

◇横浜鶴見クラブ(JA1YJY) 11-1-64 ㊦ 11月2日(日)09:00~11:59 ※移動運用は他者にも十分に配慮した運用で[周波数モード・出力]430MHz帯・FM/CW/SSB ※JARL主催コンテスト使用周波数 ※クロスバンド、レピータ・デジビータによる交信、D-STAR、C4FM、は無効 ※出力は50Wまで ※社団局(マルチオペ)での異モード同時交信は禁止。同一時分の異モード交信は無効 <参加対象・参加部門(部門種目コード)>開催日時に鶴見川流域内外で相互に交信可能なアマチュア局を参加対象、空中線電力5W以下の局はQRP部門でのエントリーも可 ○鶴見川流域内(RS) ○鶴見川流域内QRP局(RSQRP) ○鶴見川流域外(OS) ○鶴見川流域外QRP局(OSQRP) ※鶴見川流域内：鶴見川の本・支流に接する市区、鶴見川流域外：流域内以外 <呼出>○電話「CQ 鶴見川コンテスト」+コールサイン+移動の場合は(/*) ○電信「CQ TM TEST」+コールサイン+移動の場合は(/

) ※は移動地のコールエリア番号、移動局はコールサイン送出的際移動符号(例 関東、/1)を送信 <コンテストナンバー>RS (T)+市区略符号(マルチ)【市区略符号(マルチ)】○横浜市：鶴見区TS、港北区KO、都筑区TZ、緑区MI、青葉区AO、神奈川区KN ○川崎市：幸区SA、中原区NA、麻生区AS、高津区TT、宮前区MY ○東京都：町田市MA、稲城市IN ○流域外：上記以外の場所での運用X <得点>完全な電話での交信：1点、電信での交信：2点 ※同一局とは電信・電話それぞれ1交信ずつ有効(クロスモードは無効) ※流域外局同士の交信も得点。必ず1局は流域内局との交信 <マルチブライヤー>異なる市区略符号(計14マルチ) <総得点>得点の和×マルチの和 ○電子メールのみ受付：JARL推奨フォーマット(R1.0, R2.0, 2.1)の提出のみ有効。ロギング、サマリーシート作成はCTESTWINを推奨、鶴コン用MDファイルはクラブWebにて配布予定 ○参加部門種目コードを必ず記載 ○JARL電子ログ提出要項に準じ添付ではなくテキストで本文に貼付 ○メール件名は必ずコンテスト名を全角文字にて記載「鶴見川コンテスト」(スペース)「コールサイン(半角大文字)」移動局は(/)記載 例)鶴見川コンテストJA1XXX/1 ㊦ 11月15日(土)23:59サーバータイムスタンプにて判断、郵送不可 ㊦ ja1yjy@jarl.com ○運用場所は1カ所とし移動局はサマリーシートに必ず町名まで明記 ※固定局は特に記載のない場合連絡先住所を運用場所 ○移動局との交信でログに移動の明記の無いものは無効(例 /1) <結果発表>12月下旬予定 JARL NEWS、CQ誌、クラブのブログ(<http://www.ja1yjy.com/>) <表彰>各部門上位へ賞状もしくは賞状&盾 ※詳細はクラブWeb参照 ※上位3局、同点の場合は最終QSO時刻の早い方を上位 ㊦ ja1yjy@jarl.com 件名に鶴見川コンテストを記載

第22回三郷マラソンコンテスト

◇三郷アマチュア無線クラブ 13-1-50 ㊦ 10月25日(土)00:00~11月3日(月/祝)24:00 ㊦すべてのアマチュア無線局 <部門>○市内局部門：三郷市内に在住する局、三郷クラブメンバー ○市外局部門：市内局部門以外の局 ㊦ワークバンドを含むすべてのアマチュア無線バンド <得点>○三郷クラブメンバーとのQSOは三郷市内局と同等に扱います ○三郷市内で運用する局と三郷市内で運用する局との通常の交信を2点 ○三郷市内で運用する局とその他の地域で運用する局との通常の交信を1点 ※三郷市外で運用する局同士の交信は無効 ※同一局との交信は、交信日もしくはバンドが異なれば有効 <備考>複数の運用場所からの交信も有効(移動地をLOGに明記) ㊦JARL制定のサマ

リーシートおよびログシートに準じる(Eメールによる電子ログも可) 11月17日(月)必着 申〒341-0021 三郷市さつき平1-4-1-102 高橋収宛 もしくはEメール: ja8nnt@jarl.com <表彰>期間内における得点の合計により、部門ごとに順位を決定し、上位者を表彰 図ログ提出先へ郵便、Eメール、HPの「なんでも掲示板」へ 図http://www.jarl.com/misato/

第44回京都アクティブコンテスト

◇京都2mSSBers Group 22-4-22 11月1日(土)00:00~11月10日(月)23:59 144MHz帯 SSB <参加部門>○メンバーの部、一般局の部 <通信方法>○通常のQSOでRSレポート+市郡名(京都府内は市区町村名)の交換 ※当グループのメンバーはM(メンバー)を送る ○ロールコール中の交信は無効 ○特別記念局、記念局、社団局との交信は無効 ○ログシートへの得点計上は1局1交信のみ有効 ○期間中の同一都道府県内での交信が有効 ※京都府外局が、京都府内での移動運用でおこなった交信は有効 ○同一免許人による複数の呼出符号との交信は2つまでが有効 <得点>メンバー局との交信15点 京都府内局同士の交信10点 京都府内局と京都府外局の交信5点 京都府外局同士の交信1点 ※京都府外から京都府内へ移動しておこなう運用は、京都府内局<マルチ1>運用日数(最高10日) <マルチ2>京都府内の14市(京都市を除く)10町1村と京都市内11行政区(合計36市区町村) <総得点>得点合計×(マルチ1+マルチ2) 電子ログまたはJARL様式のログ・サマリーシート ○電子ログは、JARL電子ログフォーマット、またはTXT・PDF形式に変換したものを添付ファイルとしたもののみ可 ○EXCEL・HTML形式は不可 ○Eメールの件名は、「提出者のコールサイン+KT2mSSBTEST」 ○100局以上交信の申請には、チェックリストを添付 ○ログシートの送・受信欄には、RS+市区町村名(京都府内)またはRS+市郡名(京都府以外)を記入 ○ログシートのマルチブライヤー欄は2つに分け、マルチ1には日数マルチ、マルチ2には市区町村名を記入 ○前2項について、名称に代わり判別可能なコードでも可 ○当グループのメンバーを1局以上含むこと 12月10日(水)消印有効 <表彰>一般局の部:3位まで、メンバーの部:3位まで <結果発表>京都2mSSBersGroupのHPに掲載 図http://www.jarl.com/kyoto2mssb/ 申〒620-0940 京都府福知山市駅南町1-237 萩原重昭(JG3GOM) ○電子ログ:jg3gom@jarl.com 図申請先へSASEかメールで <失格事項>○重複する交信が、ログシートに記載された交信局数の2%を越え、かつ

得点・マルチを計上している場合 ○審査の結果、明らかに虚偽の記載が認められる場合 ※参加賞は第42回から廃止

第32回2mSSBグループ福岡マラソンコンテスト

◇2mSSBグループ福岡 40A-1-21 10月13日(月/祝)00:00~10月19日(日)24:00 日本国内のアマチュア局 <交信局>国内アマチュア無線局(記念局を除く) [Hz・モード]144MHz・SSB <参加局の区分>○A区分:会員局の部(2mSSBグループ福岡の会員) ○B区分:6エリア管内で運用の一般局の部 ○C区分:6エリア管外で運用の一般局の部 <呼出>「CQ福岡マラソンコンテスト」 <コンテストナンバー>○会員局:RSレポート+M(メンバー) ○一般局:RSレポート <得点>○一般局が会員局と交信をした場合は5点、その他の交信は、全て1点 ○コンテストナンバーが完全にされた交信で、毎日00:00JST~24:00JSTの間の交信は得点 ※日付が変われば、新たな交信として得点できる <マルチブライヤー>交信日数 <総得点>交信で得た得点の合計×交信日数 <表彰>①A区分会員局の部:1~3位 ②B区分6エリア管内一般局の部:1~3位 ③C区分6エリア管外一般局の部:1~3位 ④DX賞(最遠距離交信局の交信距離をログに明記) ※同日・同一移動地の運用については、代表1局のみの申請 ⑤同得点の場合、最終交信日時の早い局を上位 ⑥ログ提出局はHPへ掲載し、入賞局は総会にて表彰 ⑦ログ提出局のうち、①②③各部門7位の局には記念品を進呈 <禁止事項>○異なるモードとの交信 ○クロスバンド交信 ○指定された周波数外での交信 ○ロールコールでの交信 <失格事項>○規約違反 ○提出書類不備 ○虚偽の記載 図JARL制定のサマリーシート、ログシートでメール申請を基本 ○郵送は手書きのものも可 10月31日(必着) 申事務局:〒800-0218 福岡県北九州市小倉南区沼新町2-6-14 平田利彦 ☎090-1088-2518 図jg6mfd@jarl.com

第48回オール旭川コンテスト入賞局

◇ハムラジオ大雪クラブ 01A-1-1 6月14日~6月15日実施 丸数字:順位 ○HF:①JA8CKE ②JR6CSY ③JH4FUJ ④JK2KEK/8 ⑤JR6KBF/6 ⑥JR2AWS ○ALL:①JA8RUZ ②JH8YOH ③JK8PBO ④JF8KBH ⑤JE8SMQ/8 ⑥JR8PPG ○VUHF:①JH8XTE/8 ②JE5BNF/5 ③JG8GHL ④JA8KGG/8 ⑤JA8IBU ⑥JA8CEA 図https://asahikawa-contest.jimdofree.com/

AWARD

アワード

観覧車アワード

◇枚方アマチュア無線クラブ 25-1-20 <発行対象>日本国内で許可されたアマチュア無線局 <交信期間>令和7年10月1日~令和9年3月31日 <申請受付>令和7年12月1日~令和9年6月30日 <アワード>○10基賞 ○20基賞 ○50基賞 ○100基賞 ○パーフェクト賞 ○V・U賞(50MHz以上) <ルール>当クラブが作成した観覧車リストにある観覧車の所在する市区町村で運用するアマチュア局(以下「市区町村の局」という。)との交信、枚方アマチュア無線クラブのメンバー局(枚方アマチュア無線クラブ局JK3ZIKを含む。以下「メンバー局」という。)と交信 ○10基賞:市区町村の局10局+メンバー局2局との交信で、合計12交信 ○20基賞:市区町村の局20局+メンバー局4局との交信で、合計24交信 ○50基賞:市区町村の局50局+メンバー局10局との交信で、合計60交信 ○100基賞:市区町村の局100局+メンバー局20局との交信で、合計120交信 ○パーフェクト賞:市区町村の全ての局+メンバー局30局との交信で、合計161交信 ○V・U賞(50MHz以上):市区町村の局10局との交信(メンバー局との交信は不要) <QSLカード>取得は不要 <交信方法>○運用する局において、1回の交信でカウントできる観覧車は1基 ○同一メンバー局との交信は、日替わりで有効 ○移動運用サービスをおこなっているメンバー局との交信は、「メンバー局との交信」と「メンバー移動地の観覧車の存する市区町村局との交信」の両方にカウント可 図各賞の申請はバンドやモードが異なれば、複数を申請可(FM,SSB,AMモードはPHONEとしてひとくくりで申請可) ○市区町村の局との交信は複数の賞の申請で利用できるが、一つの申請で利用したメンバー局との交信は、別の申請には利用不可。新たにメンバー局と交信して集める 図無料 申電子メールへ添付して提出 ○申請先 kanransya@jk3zik.com ○申請書様式:申請用紙は当クラブが準備したものののみ有効。HPからダウンロード <アワード賞状の発行方法>○PDFファイルをメールに添付して申請局に送る ○紙による賞状を希望の方は、手数料500円(1申請につき)を指定する口座へ振込 ※振込先は下記へ問合せ ○アワードの特記事項は、バンド・モードのみ 図オンエアーミーティングやロールコール時の交信は、含めることができない ○メンバー局リストは、HPで確認 <その他>○受付た申請局は順次HPに掲載(時間がかかることがある) 図https://www.jk3zik.

会員の情報広場

QSP

コンテスト

第4回京都古都コンテスト

◇アマチュア無線クラブ京都(JL3ZOA)
 <呼出> CQ 京都古都コンテスト 10月12日(日)00:00~10月19日(日)24:00(JST)まで [Hz/モード] 144MHz帯 SSB 国内の個人アマチュア無線局 ※クラブ局(JL3ZOA)との交信は有効 <交信方法>○京都府内での運用 ・メンバー局:RS+市区町村名+M ・一般局:RS+市区町村名 ○京都府外での運用 ・メンバー局:RS+M ・一般局:RS ○京都府内の市区町村名または、JCC/JCGコード(ハムログコード推奨) ○同一局の日替わり交信有効 ○同一日に同一局との交信は、いずれかの運用地が京都府の市区町村で変われば有効 ○JL3ZOAとの交信は一日1交信が有効 注 ○ロールコール中の交信無効、JL3ZOAを除くクラブ局、記念局の交信無効 ○同一人の複数個人コール使用不可、本規約に違反した場合不合格 ○JL3ZOAクラブ局の運用日時、運用場所の事前告知はしません ○交信得点:一般局1点 メンバー局5点 JL3ZOA10点 <マルチプライヤー>①日数マルチ(最大8日マルチ) ②QTHマルチ(京都府内の14市(京都市除く)10町1村と京都市内11行政区(最大36マルチ)) ③プリフィックスマルチ:異なったアルファベットの数(JA~7Nの最大22マルチ) <得点計算>合計得点×(①日数マルチ+②QTHマルチ+③プリフィックスマルチ)=総得点 <表彰>上位入賞1位~3位 飛び賞10位20位30位... BB賞 エリアTOP賞 書JARL制定ログ、サマリーシート準拠(HPから専用シートが利用可) ○郵送での紙申請は下記紙申請先宛へ ※重複チェックが見つかれば、その交信を無効 ○Eメールでの申請はエクセル形式または、PDFファイル可能 ※エクセルデータによる申請を推奨(HPの専用シートを利用ください) ※エクセルデータによる申請は、重複チェックリストは不要 申 ○Eメール:kyoto.koto.contest@gmail.com 件名の欄に自局のコールサイン記入 ○紙申請:〒605-0816 京都市東山区新宮川通松原下る西御門町443 平野博司(JO3CHX) 11月15日(当日消印有効)

図Eメール:kyoto.koto.contest@gmail.com ☎090-9251-4728(JO3CHX 平野) <結果発表>アマチュア無線クラブ 京都のHP 図https://www4.hp-ez.com/hp/club-kyoto/page0

第7回サバイバル
マラソンコンテスト

◇サバイバル・ハムクラブ(JL3YYK) 11月10日(月)00:00~20日(木)23:59迄 144MHz SSB <参加部門>○メンバー部門 ○一般部門 <交信方法>○通常のQSOでRSレポート・市、郡名(市・郡ナンバーでも可)が完全なもの ※一般YL局との交信は、RSレポート後に必ずYLをつける ○サバイバルのメンバー局(MYL局も含む)は、RSレポートの後にM(メンバー)をつける <得点>当クラブメンバー局との交信は()内得点 QSO一局につき OM局:1点(20点) YL局:10点(30点) サフィックスが2文字コール:10点(30点) サフィックスが2文字でダブルコール:20点(40点) トリプル、サンドイッチコール局:20点(40点) ※YL局でトリプル・サンドイッチは一局に付き加点10点 <マルチプライヤー>コンテスト期間中の運用日数(最大11日) <総得点>交信局数×得点合計×運用日数 <禁止事項>各クラブのロールコール時の交信・クラブコールと特別記念局等との交信は、無効 注 ○期間中1局は1回のみカウント ○申請者の移動範囲は、日本国内、自由 ○当メンバー局、YL局、トリプル、ダブル、サンドイッチ局、2文字局は必ず朱書き。1点の局以外は、得点を含めて一行を必ず朱書き(マーカーで色づけするか、赤線を引くことに可) ○申請用紙はJARL様式のコンテストログ/サマリーシートを使用 ○コンテストログの送信欄に自局の運用地(市・郡ナンバーでも可) ○受信欄に交信相手局の市、郡名(市・郡ナンバーでも可)を必ず記入 ○異議申立等はJARLに準拠 <失格>電波法違反、提出書類の虚偽記載(架空の交信等) [Eメール受付]当クラブ推奨専用ソフト使用のみ受付可 <電子申請>件名に「SHC」とコールサインを入れる <郵送申請>JARL様式以外の申請書類は受付不可 国内のアマチュア個人局で交信局数が、20局以上 12月10日当日消印有効 <発表>令和8年2月下旬頃予定 ※当クラブのHP掲載 ※当クラブHPでも詳しくご案内(コンテスト規約・メンバーリスト・コンテストソフトは当HPから、ダウンロード) http://jl3yyk.sakura.tv/ 申 JL3YYKサバイバル・ハムクラブ コンテスト実行委員 〒636-0226 奈良県磯城

郡田原本町唐古237 JK3HYS 戸田武伸宛 図jk3hys@jarl.com

第17回FCWA CW
QSOパーティー

◇福島CW愛好会(FCWA) CW交信の活性化を図り、各局との交流を深める。JA7SSB 齋藤醇爾氏の功績を称える 12月6日(土)9:00~21:00(JST) 国内のアマチュア個人局 [Hz(モード)] 1.9MHz帯~28MHz帯(10/18/24MHz帯を含む)CWのみ <参加部門> ①一般部門(出力は局免範囲内) ②QRP部門(出力5W以下) <呼出>「CQ FQP(通常の交信可)」 ※CQ TEST呼出をしない <交換ナンバー>RST+オペレーターネーム(例599KAZU) <交信相手>全世界のアマチュア局 <得点>RSTとオペレーターネームが交換された完全な交信1点 ※バンドが異なれば同一局でも得点 <マルチプライヤー>なし <総得点>各バンドの得点の和 書JARL形式の電子ログをメールに添付して提出(件名はコールサイン)様式が同じであれば、エクセル、ワードなどで作成した電子データも可 ○郵便で提出する場合は、JARL制定の「サマリーシート」、「ログシート」(準拠書式可) 〒966-0108 喜多方市熱塩加納町相田字大森乙1246-152 島恵治(JH7UBC) jh7ubc@jarl.com 12月31日(水)消印有効 図jh7ubc@jarl.com <結果>ログ提出者と結果はFCWAのWebページに発表 http://cf826536.cloudfree.jp/ <表彰>一般部門は上位5局、QRP部門は上位3局を表彰。同得点の場合は、交信終了時間の早い者を上位

ETC. その他

「和文局リスト」第29版新版
頒布開始

◇ハムフェア和文電信同好会 ハムフェア和文電信同好会は、2年に1回「和文局リスト」を発行。本リストには、これまでに和文電信でQSOされた局を掲載し、新版の第29版は3096局掲載(サイレント局、免許状が現在無い局、和文電信を好まない局などは判明次第削除)。付録には全国の電信関連クラブ情報が掲載。最新の第29版は完成しており、ハムフェアの折より頒布。この第29版をご希望の方は、下記へメールかはがきで連絡 送料込み1,500円 渡辺 顯 ハムフェア和文電信同好会 和文局リスト担当 jh1sfy@jarl.com ☎03-3867-3223 住所:178-0063 東京都練馬区東大泉3-30-4